

九州電力玄海3号機耐震安全性評価における入力データの誤りを踏 まえた指示文書の受領について

平成23年7月22日
北陸電力株式会社

当社は、7月22日付で原子力安全・保安院より指示文書「九州電力株式会社玄海原子力発電所第3号機の原子炉建屋及び原子炉補助建屋の耐震安全性評価における入力データの誤りを踏まえた対応について（指示）」を受領しましたので、お知らせ致します。

九州電力株式会社玄海原子力発電所第3号機の原子炉建屋及び原子炉補助建屋の耐震安全性評価¹における入力データの一部に誤りがあることが判明しました。

これを受け、7月22日、原子力安全・保安院から、耐震安全性評価について、以下の対応を実施し、その結果を平成23年8月22日までに報告するよう指示がありました。

九州電力株式会社が解析を委託した会社と同じ会社に解析を委託した原子力事業者は、同様の誤りがないか調査すること。

解析を委託した会社が異なる原子力事業者は、入力データに誤りが無いことのチェック体制について再点検を行うこと。

当社が解析を委託した会社は、九州電力株式会社の委託先と異なるため、の指示について、今後、原子力安全・保安院に確認しながら適切に対応してまいります。

以上

¹ 平成18年9月20日付け「「発電用原子炉施設に関する耐震設計審査指針」等の改訂に伴う既設発電用原子炉施設の耐震安全性の評価等の実施について」（平成18・09・19原院第6号）に基づく耐震安全性評価